

WSCF-AP 地域女性プログラム
学生 YMCA・SCM Japan ジョイント
ミリアムプログラム

テーマ:

ジェンダーを考える、
ジェンダーの意識を越える
変化を求めて行動するために

日程:

2011年3月6日(日)
~3月8日(火)

プログラム詳細

場所: 在日本韓国 YMCA (JR 水道橋駅徒歩 6 分、御茶ノ水駅徒歩 9 分、地下鉄神保町駅徒歩 7 分)

住所: 101-0064 東京都千代田区猿楽町(さるがくちょう)2-5-5

集合: 在日本韓国 YMCA 14 時

講師: Sunita Suna 氏 (WSCF-AP 女性プログラムコーディネーター)

参加費: 6,000 円(食費、資料代込み)

* 基本的に通いのプログラムですが、宿泊を希望される方は YMCA ホテルを紹介しますので、お早めにお申込ください。
(宿泊費は実費負担です)

* 遠隔地からの参加者には、旅費補助があります。

申込先: 日本 YMCA 同盟 TEL: 03-5367-6645 FAX: 03-5367-6641 arizumi@ymcajapan.org (担当: ありずみ)

申込締切: 2011年2月21日(月)必着 * 所定の申込用紙が必要な方は、上記までご連絡ください。

主催: 日本 YMCA 同盟 学生 YMCA

スケジュール(仮):

* プログラムは英語で進行しますが、一部通訳もあります。

日にち	6日(日)	7日(月)	8日(火)国際女性デー
9:00-12:00		聖書研究 (担当:スニータ氏)	聖書研究 (担当:学Y)
14:00-18:00	集合 自己紹介 アイスプレイング テーマ発題	聖書研究 続き ワークショップ: 「<らしさ>って何?」 「わたし、あなたの中にある ジェンダー」	振り返り・閉会礼拝 解散
19:00-21:00	歓迎夕食会	夕食 ワークショップ 続き	

今回のプログラムについて

皆さんは「ミリアム」というプログラムをご存知ですか?

「ミリアム」とはジェンダーやセクシュアリティをテーマに、個人の体験や社会的な問題について一緒に学び話し合いシェアしていく学生 YMCA のプログラムです。学生 YMCA では年に 2~3 回、シニアの方々と共に「ミリアム」という場を大切にしてきました。

今回はスニータ・スナ氏(世界学生キリスト教連盟・アジア太平洋地域=WSCF-AP 女性プログラムコーディネーター)を招いて、学生 YMCA がこれまで取り組んできた「ミリアム」の経験と共に、ジェンダーへの問題意識のシェア、新たな発見を目指しています。

具体的には「男らしさ、女らしさワークショップ」を通じてわたし、あなたの中にあるジェンダーの意識を振り返っていきたいと思います。またスニータ氏の実経験を聴きながら、自分の中に形成されたジェンダーが様々なコミュニティ(学校、学 Y、家庭、職場、日本社会など)や関係性の中でどのように作用しているのか気づきなおし、私たちはこれまでのジェンダー意識を越えて自分自身や他者との関係性をどのように捉えなおしていくかという問いに挑戦する機会にしたいと考えています。

「ミリアム」に参加したことのある人も、初めての人も、一緒になってお互いの不安や気づきに耳を傾け、話し合いながら、ありのままの自分への誇りや喜びを感じられる時にしたいと願っています。

今回のプログラムまでの道のり

(Violence Against Women のワークショップから見てきたこと)

2010年11月25日、「女性に対する暴力根絶を目指す国際デー」に、関東の学生YMCAのメンバーを中心にワークショップが行われました。このワークショップはWSCF-APのネットワークを通じて呼びかけられました。

ワークショップでは女性に対して社会的もしくは身の回りで暴力だと思ふことを話し合いました。「DV」、「人身買春」や「役割が与える力」などの事例が出てきました。言葉や力の暴力によって苦しめられる人がいることに思いを馳せる場面もありました。話し合いを通じて、自分たちはどのように女性らしさや男性らしさを獲得してきたのか、ジェンダー形成の過程に疑問が生まれました。

また、このワークショップからは2つの課題が見えてきました。1つ目は、どのように社会的・文化的「性」が造られてきたか振り返ること。2つ目は、社会的文化的に備わってきた性が他者との関係のなかでどのように作用しているのか考える、その視点から自分自身を振り返ることです。



WSCF-AP とは

WSCF-AP は World Student Christian Federation-Asia Pacific (世界学生キリスト教連盟 アジア太平洋地域)を指します。WSCF-AP は、YMCAと同じように全世界に広がる学生キリスト教運動のネットワークであり、現在 100以上の国で活動しています(アジア太平洋地域は 17カ国)。若いリーダーシップ、諸宗教間の交流と理解、社会正義や平和を求める活動に取り組んでいます。学生YMCAはWSCFの日本メンバーとして加盟しています。

プログラムの目的

1. スニータ氏の経験を通じて、様々なコミュニティや関係性の中で形成されたジェンダーがどのように作用しているのか気づきなおすこと
2. ジェンダーや関係性を越えて、能動的に生きている人に注目して聖書を再読する機会を持つこと
3. ジェンダーの意識を越えて、自分自身や他者との関係性をどのように捉えなおしていくかという問いに挑戦すること
4. WSCF-AP で話し合われている女性やジェンダーに関する課題にも着目し、日本だけでなくアジアや世界における女性やジェンダーの課題への視野を養うこと



講師: Sunita Suna 氏

スニータ氏は現在、WSCF-AP 女性プログラムコーディネーターを勤めています。また学生時代はインド SCM のメンバーとして活発に活動されていました。

インドや香港での生活を体験し、また女性プログラムコーディネーターとしてアジア各国のメンバーと交流を持っています。そのように様々な文化の中に生きる女性の姿や、スニータ自身がプログラムコーディネーターになるまでの生き方などもお話しさせていただこうと思います。